

C311		西洋美術史概説 B	
英名科目名	Outline of the Theory of Western Art B		
大学名	成安造形大学		
連絡先	学生支援部 教学課 TEL : 077-574-2113 FAX : 077-574-2120		
担当教員	千速 敏男		
開講期間	2021年09月30日(木)～2022年01月13日(木)予定 1講時 09時00分～10時40分(毎週木曜日)		
開講形態	後期・秋学期	開講曜日・講時	木曜日 1講時
単位数	2	履修年次	1年次以上
会場			
授業定員			
単位互換生定員	3	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	レポート100% (遠隔授業の課題75%、期末レポート25%) 授業に参加する態度を重視し、2/3以上の出席をもって成績評価の対象とします。遠隔授業のため、提出期限までに課題を提出したことを出席とみなします。提出期日を過ぎた場合は受理しません。		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料			
別途負担費用			
その他特記事項	<p>・この授業は、遠隔(オンデマンド型)で行います。 PCやネットワーク環境が必要です。</p> <p>・受講についての詳細は、出願時入力メールアドレスに案内します。 授業は成安造形大学のポータルサイト等を使用 成安造形大学の専用アカウント配布</p> <p>準備学習：遠隔授業の課題の指示にしたがって、 絵画作品を調査・研究すること。[約300分程度]</p> <p>その他：海外の美術館の公式ウェブサイトも参照 しますので、一定水準の英語力があることが望ましい。</p>		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>【講義概要】 『新西洋美術史』の「III ルネサンスの美術」と「IV バロック・ロココ美術」の章に準拠して、ルネサンスからロココにいたる西洋美術の歴史を概観する。</p> <p>【到達目標】 (1) 近代における西洋美術史の流れを理解する (2) 近代における西洋美術史の代表的な芸術家とその作品を知る (3) 美術史を学ぶ方法を知る</p>			
講義スケジュール			
<p>第01回 II-6 イタリア・ゴシック美術 (p.126～) 第02回 III-1 15世紀イタリア美術(1) (p.134～) 第03回 III-1 15世紀イタリア美術(2) (p.134～) 第04回 III-2 16世紀イタリア美術(1) (p.155～) 第05回 III-2 16世紀イタリア美術(2) (p.155～) 第06回 III-3 15、16世紀北方美術(1) (p.182～) 第07回 III-3 15、16世紀北方美術(2) (p.182～) 第08回 IV-1 バロック美術の時代 IV-2 17、18世紀イタリア美術 (p.198～) 第09回 IV-3 スペイン黄金時代の絵画 (p.207～) 第10回 IV-5 フランドル絵画 (p.231～) 第11回 IV-6 17世紀のオランダ絵画 (p.242～) 第12回 IV-4 フランス古典主義とバロック (p.224～) 第13回 IV-7 18世紀フランスとロココ美術 (p.251～) 第14回 IV-8 18世紀のイタリアとイギリスの美術 IV-10 ゴヤ ロココから近代へ (p.256～)</p>			

教科書	千足伸行監修『新西洋美術史』(西村書店, 2800円+税) 授業計画には、この『新西洋美術史』のページ数を掲載しています。
参考書	